２０１９年度　第３四半期決算

イオン株式会社

2020年1月10日

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

連結業績（３か月）

消費税増税前需要の取り込みで増収

（億円）

	実績	前期比・差	不適切会計影響※	IFRS16号	左記影響除く	前期比・差
営業収益	20,967	+1.1%	-12	–	**20,979**	**+1.2%**
営業利益	167	-24	-22	+29	**160**	**-31**
経常利益	136	-57	-22	-8	**166**	**-27**
親会社株主に帰属する四半期純利益	-101	-2	-10	-3	**-87**	**+11**

※ イオンクレジットサービス（フィリピン）の不適切会計
2019年11月1日付開示 http://www.aeonfinancial.co.jp/corp/news/

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

セグメント別業績（3か月）

GMS事業が増収増益に転じ、SM事業も前年並みを確保

【セグメント別業績　※】　※不適切会計影響、海外IFRS16号適用影響を除く　（億円）

	営業収益	前期比(%)	営業利益	前期差
連結合計	20,979	+1.2	160	-31
GMS	7,462	+1.1	-105	+23
SM	7,984	-0.2	15	-4
ヘルス＆ウエルネス	2,173	+11.5	52	+16
総合金融	1,146	+5.5	76	-78
ディベロッパー	912	+3.5	124	+8
サービス・専門店	1,775	-2.2	6	+9
国際	1,043	-4.9	-0	+5

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

総合金融事業

利益・費用の計上タイミングと海外でのIFRS9号（金融商品）適用影響

【営業利益前期差※】

（億円）

	1Q	2Q	3Q	累計
イオン：総合金融事業	-9 (3-5月)	+36 (6-8月)	-78 (9-11月)	-51 (3-11月)
イオンフィナンシャルサービス（AFS）	-5 (4-6月)	-61 (7-9月)	2月開示予定 (10-12月)	-66 (4-9月)

【3Q（3か月）における主な減益要因】

- 債権流動化益の前期差影響
- キャッシュレス推進キャンペーン（20%キャッシュバック）の費用影響
- 海外でのIFRS9号（金融商品）適用影響

※ 不適切会計影響を除く

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

GMS事業【イオンリテール】

第３四半期（３か月）は18億円の損益改善。消費増税、大型台風の中で増収を確保。
ブラックフライデーの好調も奏功し、売上増が損益改善に寄与

【売上既存比の推移】

売上既存比	9月：111.9%	10月：92.3%	11月：100.9%	3か月	101.6%
前回増税時	3月：117.2%	4月：87.9%	5月：93.8%		100.0%

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

GMS事業【イオンリテール】

消費増税前の駆け込み需要商品は、購買頻度の高いものから順次回復
ブラックフライデーで衣料関連の商品群が伸長し、消費増税後売上回復に貢献

【消費増税前　好調商品カテゴリーの売上既存比推移】

商品カテゴリー	9月	10月	11月	3Q
リフォーム	238.9	65.3	75.1	113.2
アプライアンス	173.5	66.2	83.3	103.8
ビューティ	150.7	72.3	94.8	104.4
リカー	132.0	84.0	96.4	103.9

【ブラックフライデー　好調商品カテゴリーの売上既存比推移】

商品カテゴリー	9月	10月	11月	3Q
アッパーカジュアル	103.5	92.0	111.1	102.3
ビジネス	111.7	83.9	107.2	100.7
ホームファッション	123.3	87.6	104.8	104.8
インナーカジュアル	118.4	83.6	102.5	100.3

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

連結業績（9か月累計）

実質増収増益。営業収益、営業利益は過去最高を更新 ※1

（億円）

	実績	前期比・差	不適切会計影響※2	IFRS16号	左記影響除く	前期比・差
営業収益	63,870	+0.8%	-158	–	**64,028**	**+1.0%**
営業利益	1,030	-59	-167	+75	**1,122**	**+32**
経常利益	933	-169	-167	-37	**1,139**	**+36**
親会社株主に帰属する四半期純利益	-63	-69	-89	-19	**45**	**+39**

※1　不適切会計影響、海外IFRS16号影響を除く
※2　カジタク、イオンクレジットサービス（フィリピン）案件の影響額

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

セグメント別業績（9か月累計）

GMS事業が損益改善に転じる

【セグメント別業績　※】　※不適切会計影響、海外IFRS16号適用影響を除く　（億円）

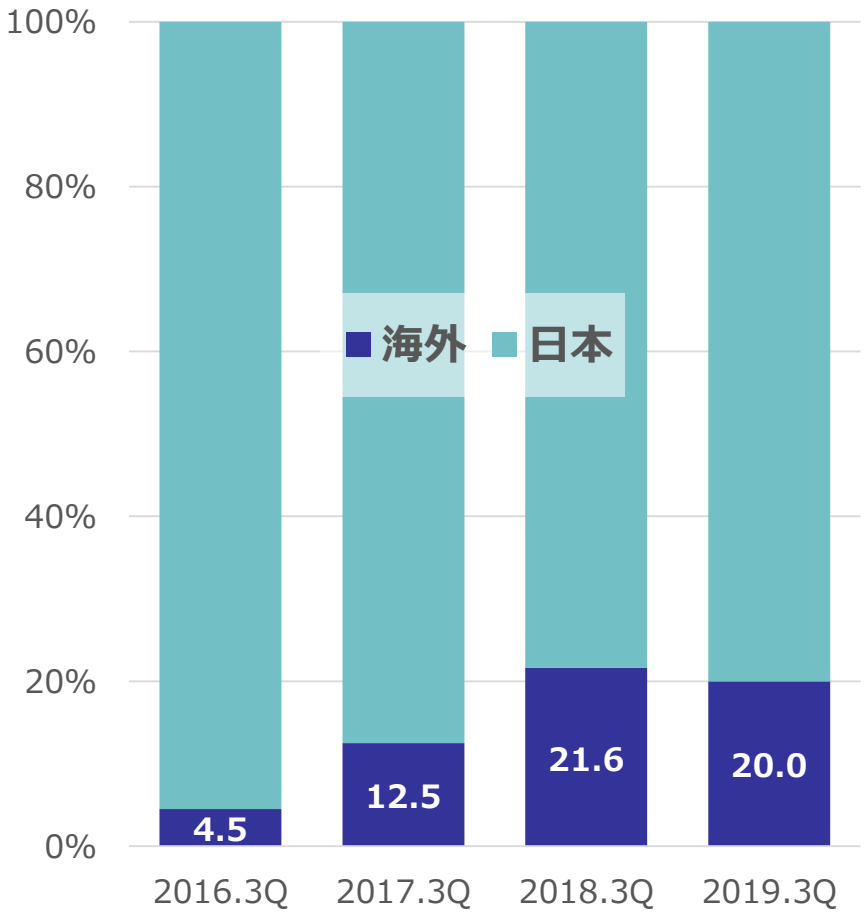
	営業収益	前期比(%)	営業利益	前期差
連結合計	64,028	+1.0	1,122	+32
GMS	22,766	+0.2	-181	+6
SM	24,035	-1.1	41	-90
ヘルス＆ウエルネス	6,521	+10.5	222	+49
総合金融	3,540	+10.5	422	-51
ディベロッパー	2,758	+3.6	406	+36
サービス・専門店	5,710	-1.0	176	+41
国際	3,274	-0.8	10	+12

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

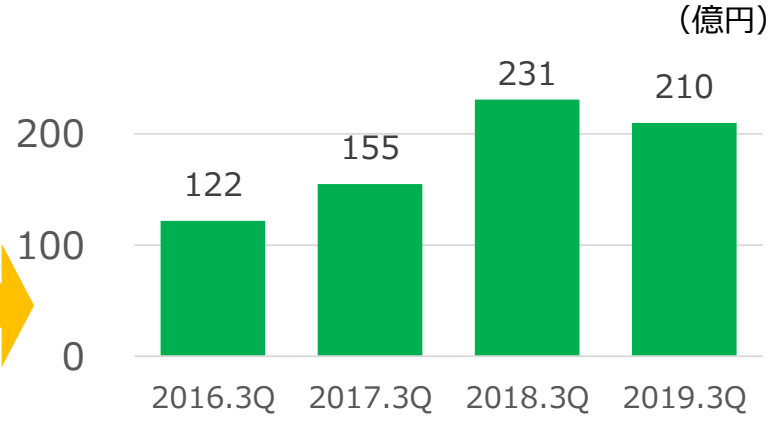
海外業績（9か月累計）

海外業績は堅調に推移

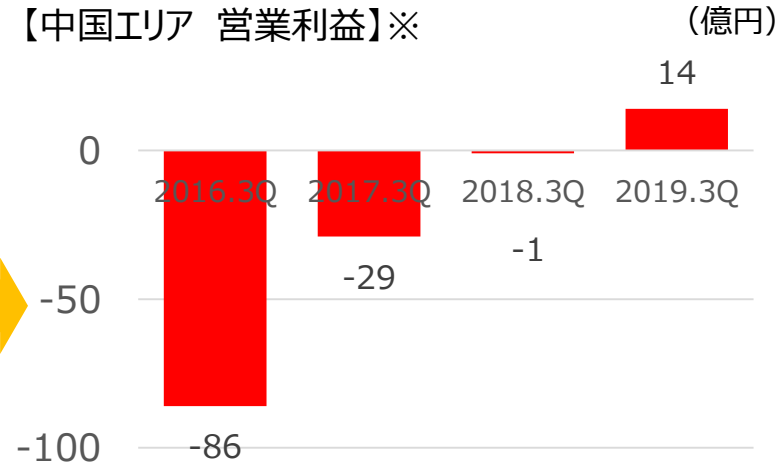
【エリア別　営業利益構成比】※



【アセアンエリア　営業利益】※



【中国エリア　営業利益】※



※2019年度は不適切会計、IFRS16号影響除く

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

重点戦略の進捗

リージョナルシフト（SM改革）

エリア	進捗
北海道	2020年3月のイオン北海道とマックスバリュ北海道との合併を決定済み
東北	**2020年3月のマックスバリュ東北とイオンリテール東北カンパニーとの統合を決定。統合に合わせて社名を「イオン東北」に変更**
東海・中部	2019年9月にマックスバリュ東海とマックスバリュ中部が合併。**同年11月に本社を統合。**
近畿	基本合意締結済み。正式契約に向けて協議中。
中国・四国	2019年3月にマルナカ、山陽マルナカをマックスバリュ西日本の子会社化
九州	基本合意締結済み。正式契約に向けて協議中。

デジタルシフト

・英国ネットスーパーOcadoと日本国内における独占パートナーシップ契約を締結

・2023年に中央集約型倉庫を設立し、次世代ネットスーパーの確立を目指す。

不採算事業の整理

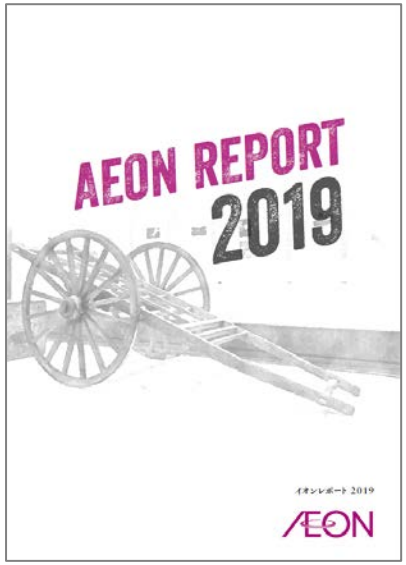
・タルボットジャパン事業の終了（2020年5月）を決定

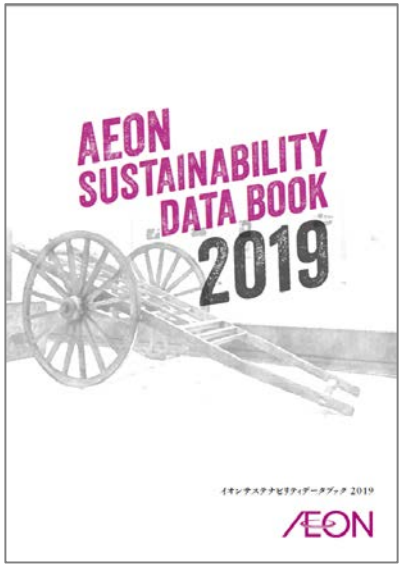
Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

ESGの取組み（ステークホルダーとのコミュニケーション）

TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）のガイダンスに基づく シナリオ検討・分析の状況を開示

【AEON REPORT 2019 （統合報告書）】
【AEON SUSTAINABILITY DATA BOOK 2019】





https://www.aeon.info/ir/library/aeon-report/

【イオン サステナブル経営説明会】
（2019年12月11日開催）

https://www.aeon.info/ir/policy/strategy/

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

連結業績予想

期初公表から変更なし

（億円）

	2019年度 予想	前期比・差
営業収益	86,000	+1.0%
営業利益	2,300	+177
経常利益	2,200	+48
親会社株主に帰属する当期純利益	250	+13

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

AEON

参考資料

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

2019年11月末　連結貸借対照表

（億円）

資産の部（主要項目のみ）	2019/2	2019/11	前期末差
現預金	8,523	10,138	+1,614
受取手形・売掛金(割賦売掛金含む)	14,616	16,741	+2,125
たな卸資産	5,984	6,217	+233
営業貸付金・銀行業における貸出金	23,592	26,281	+2,689
有形固定資産	27,908	31,549	+3,640
投資その他資産	9,947	9,931	▲15
資産合計	100,453	110,621	+10,168

負債・純資産の部（主要項目のみ）	2019/2	2019/11	前期末差
支払手形・買掛金	9,141	11,268	+2,127
有利子負債(金融子会社除く)	16,467	19,440	+2,972
有利子負債(金融子会社)	9,058	10,946	+1,888
銀行業における預金	34,430	36,758	+2,327
負債合計	81,700	92,416	+10,716
株主資本	10,474	9,913	▲561
純資産合計	18,753	18,205	▲548
負債・純資産合計	100,453	110,621	+10,168

※「税効果会計に係る会計基準」の一部改正を期首から適用しており、2019年2月末の一部科目にて組替、相殺を行っている

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

ダイエー再編関連企業の2019年度第３四半期実績

（億円）

事業	社名	営業収益		営業利益	
		実績	前期比	実績	前期差
GMS	イオンリテールストア ※関東、近畿、名古屋の 旧ダイエーGMS	925	-9.5%	-47	+8
	イオンストア九州 ※九州の旧ダイエーGMS	359	-14.8%	-13	+0
SM	ダイエー	2,222	+5.1%	-19	+25

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

配当予想

		2018年度（実績）	2019年度
年間配当金	第２四半期末	普通配当　17円	普通配当　17円（実績） 記念配当　1円（実績） 計　18円（実績）
	期末	普通配当　17円	普通配当　17円（予想） 記念配当　1円（予想） 計　18円（予想）
	合計	普通配当　34円	普通配当　34円（予想） 記念配当　2円（予想） 計　36円（予想）

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.

予測に関する注意事項

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

- ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている　見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

- この資料の著作権はイオン株式会社に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

Copyright 2020 AEON CO., LTD. All Rights Reserved.